

経理番号	37	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信69号」発行				
北陸読売IS に 関 連 し た 経 費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	新聞折込料	221656	4/10期刊に折込		
	合 計*	221656			

領 収 証

No 013353

五十嵐務


様

2022年 4月 28日

¥221,656-

但し4/10折込議会日よりA3サイズ 読売5490枚 式日本26510枚
上記金額正に領収いたしました。折込代として

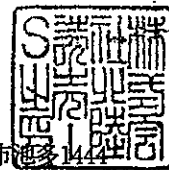
担当者



社印、担当者印
無きものは
無効です。

株式会社北陸読売IS

本 社 〒930-0158 富山県富山市
TEL 076(434)6561 FAX 076(434)6563
金沢営業所 〒920-0065 石川県金沢市二ッ屋町11-17
TEL 076(204)9486 FAX 076(204)9487



收受 令和 4年 5月 6日
決裁 令和 4年 5月 10日
処理 令和 4年 5月 10日



つとむ通信

令和4年

春号

第69号

発行人／自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナウィルス感染症については、この一年大きな感染の波が幾度となく国内全域を襲いました。年末年始からオミクロン株による市中感染のひろがりなどによって感染者数が急増しましたが、関係の皆さんのご尽力によって医療提供体制のひっ迫はみられません。

しかし保育所や学校、児童福祉施設、高齢者施設などにおいてクラスターが発生し、さらにそのご家族へ感染が拡大する傾向が顕著に現れています。今後も高い緊張感をもって対策を講じていかなければなりません。県民の皆様のご命と暮らしを守ることが我々の最優先課題です。皆様と一丸となって感染防止対策に取り組んでまいります。

総務省が発表した2021年の人口移動報告によれば、東京都の転入超過は5,433人で、コロナ流行前の東京は毎年7万～8万人の転入超過で推移していたことを思えば、大きな変化であります。この時こそ我が国の持続的な発展と競争力の強化のためには、「東京一極集中の是正」という日本全体の構造的な課題解決や、人材への投資による人づくりを進め、一人一人が「輝く」地域社会を創造していかなければならないと考えます。

過度な東京一極集中は、単に地方の人口減少の問題というだけでなく、東京を中心とした経済成長の限界を生じさせるとともに、日本が持続的に発展していくためには必要な「新たな価値創造」を阻害しており、日本全体の社会経済が、活力と競争力を維持していくためにも、必ず是正しなければならない問題であると思っています。

過度な東京一極集中を是正するためには、地方におけるサテライトオフィスをはじめとするビジネス拠点の整備を支援するなど企業の地方分散を進めることや、大学への進学や就職をきっかけとした若者の人口流失に歯止めをかけるため、地方大学の振興や若者の雇用創出につながる地方の取り組みに対する支援を充実することも重要です。また「新たな日常」に適應できる働き方・ライフスタイルとして、場所や時間にとらわれないテレワークやワーケーションなどの働き方を推進して地方移住等を伴う遠隔勤務につなげることや、地方で暮らすことに対する若者の意識改革に向け、高校生の地方留学制度の創設など、若者が地方生活を体験する取り組みを進めることも大事です。

政治・経済・文化・観光・スポーツなどの中核施設が過度に集積する東京一極集中の危うさが、新型コロナウイルス感染症拡大に際し浮き彫りになっており、危機管理の面からもリスク分散が改めて認識されました。この国難ともいえる状況を打破するためにもより一層東京一極集中の是正や人づくりの推進を図っていく必要があります。

今後も皆様のご意見や、力強いご支援をお願いいたします。より暮らしやすく魅力ある郷土富山を皆様と一緒に創出していけるよう、努力してまいります。



自民党議員会の代表質問の答弁から

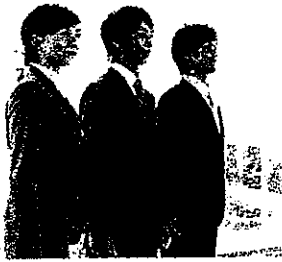
▶ コロナに負けず事業継続、雇用維持を

問 オミクロン株の観戦拡大で県内経済に大きな影響がでていますが、中小企業の事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、今後どのような基本姿勢で取り組むのか。

(知事) 度重なる新型コロナの感染拡大により県内経済に大きな影響が出ていることから、事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、スピード感を持って取り組むことが大切であると認識している。

自由民主党からの申入れも踏まえ、「緊急支援パッケージ」として、「ビヨンドコロナ

補助金の前倒し実施に加え、①令和3年度予備費等を活用し、新型コロナの大きな影響を受けている中小企業等の事業の継続・立直しを支援する「事業復活緊急応援金」を創設した。また、②経営改善に取り組む中小企業に対して保証料をゼロとする「ビヨンドコロナ応援資金」の融資限度額の拡充とともに、③資金繰り支援制度の周知、相談に対応する金融特別相談窓口の設置や、④商工団体との連携による国の「事業復活支援金」の申請支援に取り組んでいる。これらにより、中小・小規模事業者に寄り添う施策を推進してまいります。



▶ 農林水産物の輸出拡大へ

問 農林水産物の維持・発展には、生産者に利益が還元される大胆な輸出戦略が求められる。また、地域商社の育成に向けた現在の取組状況はどうか。

(横田副知事) 現在、「輸出拡大方針」の策定を進めているが大胆な戦略が必要と考えている。中でも「とやまブランド」のブラッシュアップは重要で、酒をはじめとして、品目毎のストーリー立てやデザインを整えていく必要がある。

また、意欲ある事業者を海外市場の卸売業者につなげたり、海外市場を知る者のアドバイスによる商品開発、賞味期限延長や添加物対策など技術的な研究、そして、新しい出会いによる新しいチャレンジを促進していきたい。

小ロットの商品を輸出する商流を作るには、これらをまとめて輸出につなげる地域商社が必要であり、地域商社機能の立ち上げの検討を進めてきている。

また、輸出目標額については、「達成可能な目標ではなく、ビジョンとしての目標」を掲げ輸出拡大に一層力を入れてまいります。



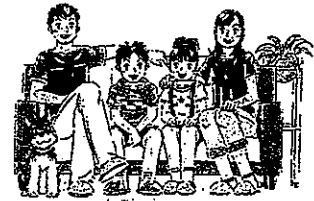
▶ 意欲ある教員の確保は喫緊の課題

問 意欲のある教員人材の確保について、県外への流出を防ぎ、県外から獲得するために、どう取り組んでいくのか。

(教 育 長) 本県教育の充実発展のためには、何よりも、将来を担う意欲溢れる教員の採用確保が必要不可欠であり、喫緊の課題である。

新年度に向けては、①若手教員による県内外大学におけるリクルーター活動やSNS等の活用による発信を一層強化する、②選考検査の見直しを行い、県の就職協定締結大学や採用実績の高い県外大学にも推薦枠を設定するなど、大学推薦枠を大幅に拡大する、③住環境や子育て環境に加え、本県教育の理念や取組みの方向性についても、教員の魅力を発信する冊子やPR動画等も使いながら、教員志望の学生のみならず、大学担当者等に対しても積極的に発信する、などの取組みを強化することとしている。

こうした取組みにより、優秀な人材の確保に努めてまいりたいと考えている。



▶ 公益通報の漏えい、知事が陳謝

問 公益通報に関する情報の秘密保持はもとより、県の保有する個人情報等の管理徹底が必要と考えるが、県民の信頼回復に向けて、どう取り組んでいくのか。

(知 事) 公益通報に関する情報や個人情報が漏洩する事案が相次いで発生したことについて、通報者並びに関係の皆様にご迷惑をおかけしたことに、改めて心よりお詫び申し上げます。こうした事案が続いたことは、県民の信頼を著しく損なうもので、あってはならないことであり、富山県のトップとして責任を痛感している。県では、こうした事態を受け、当面の再発防止策として、当分の間、外部からの公益通報窓口を広報課に一本化するとともに、職員及び所属長等への全庁的な研修を新たに実施することとした。併せて、公益通報情報の取扱いに関する通知の発出を指示し、改めて全職員に注意喚起を行ったところ。

令和4年度からは、公益通報窓口を県庁内の広報課に加えて、弁護士などに依頼し、県庁外にも設置し、信頼性を高めていくことを検討している。

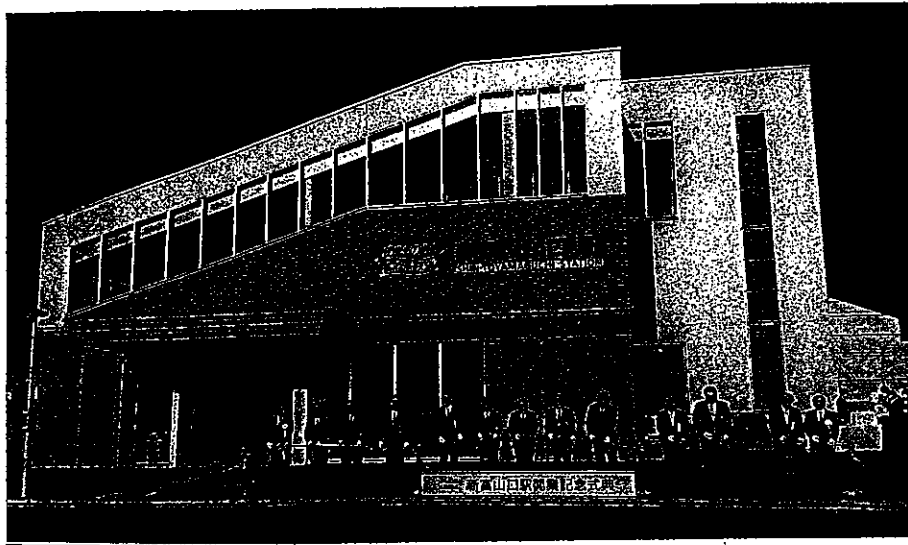
今後とも、県民の県庁及び県職員に対する信頼回復に向けて、全庁を挙げて取り組んでまいりたい。



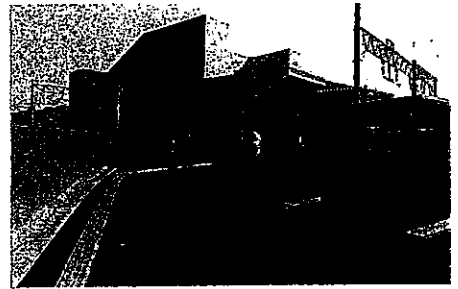
▶ 新富山口駅開業

あいの風とやま鉄道の新駅「新富山口駅」が3月12日、富山駅と東富山駅間に開業しました。周辺では住宅地などの大規模開発事業が進んでおり、将来的な乗降客数は1日2,500人を見込んでいます。東口と西口に無人改札を設け、跨線橋で繋いでいます。駅東口広場に隣接して公共交通機関の利用を促すための「パーク&ライド」駐車場が設けられています。周辺地域の振興会が中心となり10年前に新駅設置を目指す協議会を立ち上げ、県や市に要望してきました。私は相談役として要望に立ち会ってきましたので、今回の開業は本当にうれしく感慨深いと思っています。

● テープカット（東口）



● 西口

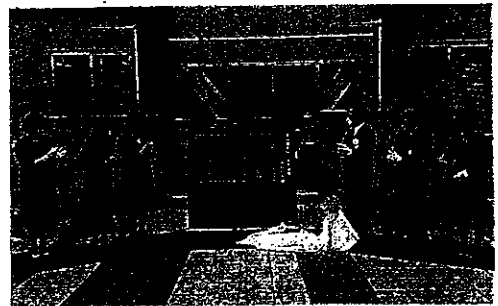


● パーク&ライド駐車場



▶ 総合衛生学院閉院

3月末で71年の歴史に幕を下ろした県立総合衛生学院の閉院式と記念碑の除幕式が3月13日行われました。記念碑は中庭に設けられ、校歌や沿革が記されています。総合衛生学院は1951年に県立中央病院附属高等看護学院として開設され、7,174人の看護師、保健師、助産師、養護教諭を社会に送り出しています。看護学科はすでに県立大学看護学部に移り、同学部は保健師と助産師を養成する専攻科を2023年度に開設します。



▶ 県議会議長を退任

2月定例会最終日の3月24日、議長退任届を出し了承されました。この1年間コロナ感染症の影響で会議・会合が中止やオンライン会議になるなど、大変な時期の議長でしたが、県民の命と健康を守り、県民の福祉向上に努めることができたのではないかと思います。関係各位の皆様ご協力ありがとうございました。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	93	事業概要	県政報告書	
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
		04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
内容	県政報告「つとむ通信 69号」発行			
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考	
	印刷代			
	印刷代			
	撮影費			
	郵送費	195,132	日本郵便 2323 通 × 84 円	
	(合 計)	195,132		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

5/23

令和
 平成 4 年 5 月 24 日
 平成 4 年 5 月 25 日
 平成 4 年 5 月 25 日
 收受
 決裁
 処理

富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務

様



0035997# C13 2001043291-000001

郵便物の返送先
富山南郵便局

939-8799
富山県富山市堀川町257-2

076-421-3383

請求書 (Bill)

県議会議員 五十嵐 務

様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。ご利用明細はWEBでご参照ください。

【お問合せ先】
富山南郵便局
電話：076-421-3383

ご請求番号 (Billing ID) 322130-1000904-00	ご請求額 (Charge) 195,132円 (うち消費税相当額 17,739円)	お支払期限 (Due Date) 2022年 5月 31日	発行日 (Date of Issue) 2022年 5月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details) 2022/04/01~2022/04/30 料金後納ご利用額 195,132円			

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の生年月日が記載された公的書類(運転免許証、登記事項証明書等)をご提示いただくことが必要となります。また、現金での払込みの(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。なお、お支払期限までにお支払いただけない場合、その期限の翌

振替払込請求書 兼受領証

通票払込料金を加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千 百 十 万 千 百 十 円
1 9 5 1 3 2

930-0301
富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
N94150002
04-05-23
富山駅北郵便局

現金払 (32232) 料金 110円

この受領証は、大切に保管してください。
電話 076-421-3383



つとむ通信

令和4年

春号

第69号

発行人/自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナウィルス感染症については、この一年大きな感染の波が幾度となく国内全域を襲いました。年末年始からオミクロン株による市中感染のひろがりなどによって感染者数が急増しましたが、関係の皆さんのご尽力によって医療提供体制のひっ迫はみられません。

しかし保育所や学校、児童福祉施設、高齢者施設などにおいてクラスターが発生し、さらにそのご家族へ感染が拡大する傾向が顕著に現れています。今後も高い緊張感をもって対策を講じていかなければなりません。県民の皆様への命と暮らしを守ることが我々の最優先課題です。皆様と一丸となって感染防止対策に取り組んでまいります。

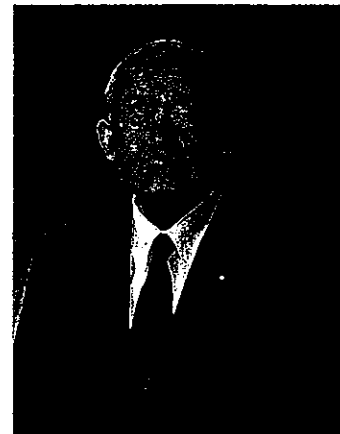
総務省が発表した2021年の人口移動報告によれば、東京都の転入超過は5,433人で、コロナ流行前の東京は毎年7万～8万人の転入超過で推移していたことを思えば、大きな変化であります。この時こそ我が国の持続的な発展と競争力の強化のためには、「東京一極集中の是正」という日本全体の構造的な課題解決や、人材への投資による人づくりを進め、一人一人が「輝く」地域社会を創造していかなければならないと考えます。

過度な東京一極集中は、単に地方の人口減少の問題というだけでなく、東京を中心とした経済成長の限界を生じさせるとともに、日本が持続的に発展していくためには必要な「新たな価値創造」を阻害しており、日本全体の社会経済が、活力と競争力を維持していくためにも、必ず是正しなければならない問題であると思っています。

過度な東京一極集中を是正するためには、地方におけるサテライトオフィスをはじめとするビジネス拠点の整備を支援するなど企業の地方分散を進めることや、大学への進学や就職をきっかけとした若者の人口流失に歯止めをかけるため、地方大学の振興や若者の雇用創出につながる地方の取り組みに対する支援を充実することも重要です。また「新たな日常」に適応できる働き方・ライフスタイルとして、場所や時間にとらわれないテレワークやワーケーションなどの働き方を推進して地方移住等を伴う遠隔勤務につなげることや、地方で暮らすことに対する若者の意識改革に向け、高校生の地方留学制度の創設など、若者が地方生活を体験する取り組みを進めることも大事です。

政治・経済・文化・観光・スポーツなどの中核施設が過度に集積する東京一極集中の危うさが、新型コロナウイルス感染症拡大に際し浮き彫りになっており、危機管理の面からもリスク分散が改めて認識されました。この国難ともいえる状況を打破するためにもより一層東京一極集中の是正や人づくりの推進を図っていく必要があります。

今後も皆様のご意見や、力強いご支援をお願いいたします。より暮らしやすく魅力ある郷土富山を皆様と一緒に創出していけるよう、努力してまいります。



自民党議員会の代表質問の答弁から

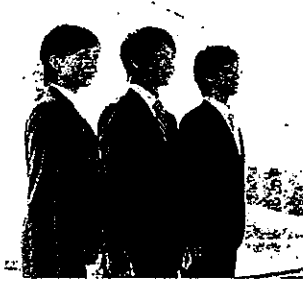
▶ コロナに負けず事業継続、雇用維持を

問 オミクロン株の観戦拡大で県内経済に大きな影響がでていますが、中小企業の事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、今後どのような基本姿勢で取り組むのか。

(知事) 度重なる新型コロナウイルスの感染拡大により県内経済に大きな影響が出ていることから、事業の継続と雇用維持、経済活動の回復に向け、スピード感を持って取り組むことが大切であると認識している。

自由民主党からの申入れも踏まえ、「緊急支援パッケージ」として、ビヨンドコロナ

補助金の前倒し実施に加え、①令和3年度予備費等を活用し、新型コロナウイルスの大きな影響を受けている中小企業等の事業の継続・立直しを支援する「事業復活緊急応援金」を創設した。また、②経営改善に取り組む中小企業に対して保証料をゼロとする「ビヨンドコロナ応援資金」の融資限度額の拡充とともに、③資金繰り支援制度の周知、相談に対応する金融特別相談窓口の設置や、④商工団体との連携による国の「事業復活支援金」の申請支援に取り組んでいる。これらにより、中小・小規模事業者に寄り添う施策を推進してまいります。



▶ 農林水産物の輸出拡大へ

問 農林水産物の維持・発展には、生産者に利益が還元される大胆な輸出戦略が求められる。また、地域商社の育成に向けた現在の取組状況はどうか。

(横田副知事) 現在、「輸出拡大方針」の策定を進めているが大胆な戦略が必要と考えている。中でも「とやまブランド」のブラッシュアップは重要で、酒をはじめとして、品目毎のストーリー立てやデザインを整えていく必要がある。



また、意欲ある事業者を海外市場の卸売業者につなげたり、海外市場を知る者のアドバイスによる商品開発、賞味期限延長や添加物対策など技術的な研究、そして、新しい出会いによる新しいチャレンジを促進していきたい。

小ロットの商品を輸出する商流を作るには、これらをまとめて輸出につなげる地域商社が必要であり、地域商社機能の立ち上げの検討を進めてきている。

また、輸出目標額については、「達成可能な目標ではなく、ビジョンとしての目標」を掲げ輸出拡大に一層力を入れてまいります。



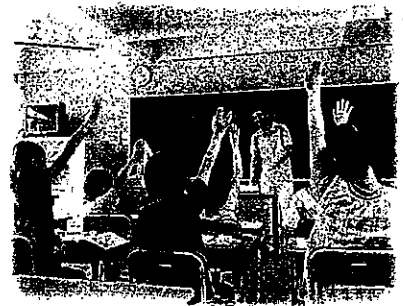
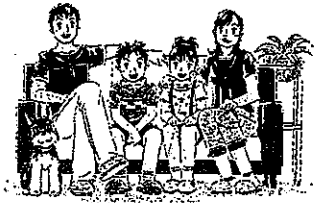
▶ 意欲ある教員の確保は喫緊の課題

問 意欲のある教員人材の確保について、県外への流出を防ぎ、県外から獲得するために、どう取り組んでくのか。

(教 育 長) 本県教育の充実発展のためには、何よりも、将来を担う意欲溢れる教員の採用確保が必要不可欠であり、喫緊の課題である。

新年度に向けては、①若手教員による県内外大学におけるリクルーター活動やSNS等の活用による発信を一層強化する、②選考検査の見直しを行い、県の就職協定締結大学や採用実績の高い県外大学にも推薦枠を設定するなど、大学推薦枠を大幅に拡大する、③住環境や子育て環境に加え、本県教育の理念や取組みの方向性についても、教員の魅力を発信する冊子やPR動画等も用いながら、教員志望の学生のみならず、大学担当者等に対しても積極的に発信する、などの取組みを強化することとしている。

こうした取組みにより、優秀な人材の確保に努めてまいりたいと考えている。



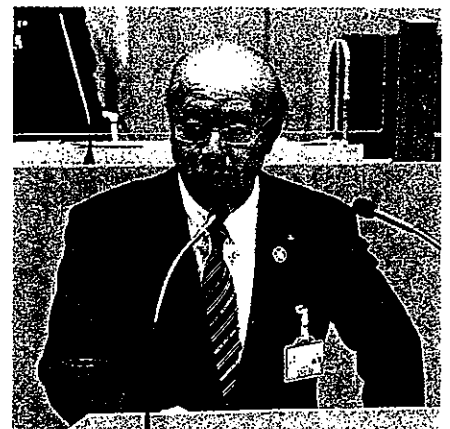
▶ 公益通報の漏えい、知事が陳謝

問 公益通報に関する情報の秘密保持はもとより、県の保有する個人情報等の管理徹底が必要と考えるが、県民の信頼回復に向けて、どう取り組んでいくのか。

(知 事) 公益通報に関する情報や個人情報が漏洩する事案が相次いで発生したことについて、通報者並びに関係の皆様にご迷惑をおかけしたことに、改めて心よりお詫び申し上げます。こうした事案が続いたことは、県民の信頼を著しく損なうもので、あってはならないことであり、富山県のトップとして責任を痛感している。県では、こうした事態を受け、当面の再発防止策として、当分の間、外部からの公益通報窓口を広報課に一本化するとともに、職員及び所属長等への全庁的な研修を新たに実施することとした。併せて、公益通報情報の取扱いに関する通知の発出を指示し、改めて全職員に注意喚起を行ったところ。

令和4年度からは、公益通報窓口を県庁内の広報課に加えて、弁護士などに依頼し、県庁外にも設置し、信頼性を高めていくことを検討している。

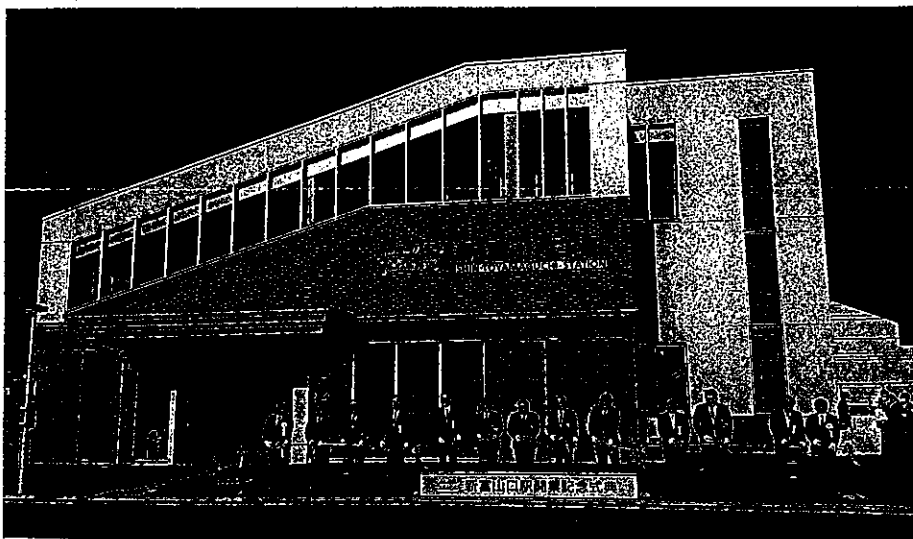
今後とも、県民の県庁及び県職員に対する信頼回復に向けて、全庁を挙げて取り組んでまいりたい。



▶ 新富山口駅開業

あいの風とやま鉄道の新駅「新富山口駅」が3月12日、富山駅と東富山駅間に開業しました。周辺では住宅地などの大規模開発事業が進んでおり、将来的な乗降客数は1日2,500人を見込んでいます。東口と西口に無人改札を設け、跨線橋で繋いでいます。駅東口広場に隣接して公共交通機関の利用を促すための「パーク&ライド」駐車場が設けられています。周辺地域の振興会が中心となり10年前に新駅設置を目指す協議会を立ち上げ、県や市に要望してきました。私は相談役として要望に立ち会ってきましたので、今回の開業は本当にうれしく感慨深いと思っています。

● テープカット（東口）



● 西口

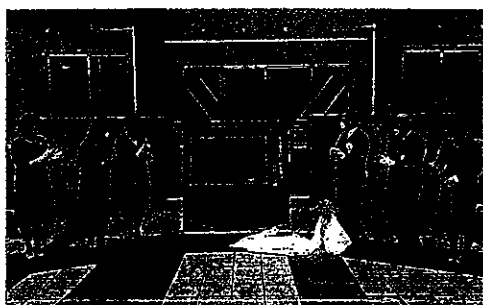


● パーク&ライド駐車場



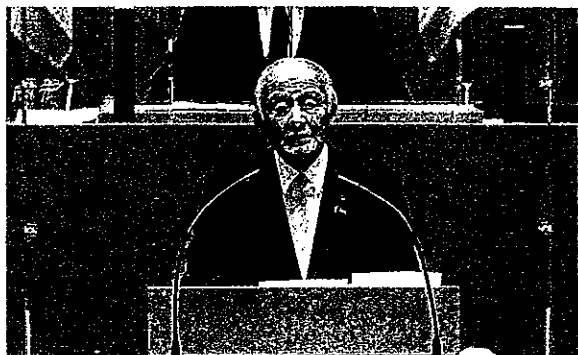
▶ 総合衛生学院閉院

3月末で71年の歴史に幕を下ろした県立総合衛生学院の閉院式と記念碑の除幕式が3月13日行われました。記念碑は中庭に設けられ、校歌や沿革が記せられています。総合衛生学院は1951年に県立中央病院附属高等看護学院として開設され、7,174人の看護師、保健師、助産師、養護教諭を社会に送り出しています。看護学科はすでに県立大学看護学部に移り、同学部は保健師と助産師を養成する専攻科を2023年度に開設します。



▶ 県議会議長を退任

2月定例会最終日の3月24日、議長退任届を出し了承されました。この1年間コロナ感染症の影響で会議・会合が中止やオンライン会議になるなど、大変な時期の議長でしたが、県民の命と健康を守り、県民の福祉向上に努めることができたのではないかと思います。関係各位の皆様ご協力ありがとうございました。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	415	事業概要	新聞代		
使金項目	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費				
内容					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	富山新聞	10140	4月~6月	3380×3	
	農業新聞	7869	4月~6月	2623×3	
	合計	18009			
	《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
	04-04-21	農業新聞	*2,623		
	04-05-23	農業新聞	*2,623		
	04-06-21	農業新聞	*2,623		
4	04-05-02		*3,380	トヤマシンフン	
3	04-06-02		*3,380	トヤマシンフン	
19	04-07-04		*3,380	トヤマシンフン	

收受 令和4年7月29日
 決裁 令和4年8月2日
 処理 令和4年8月2日

整理番号	416	事業概要	北日本政経懇話会会費	
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費	・02_研修費	・03_広聴広報費
		06_資料作成費	・07_資料購入費	・04_要請陳情等活動費
			・08_事務所費	・05_会議費
			・09_事務費	・10_人件費
内容	会費 7月~12月			
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)	備 考	
	会費	54000	北日本政経懇話会	
	(合計)	54000		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 16 04-07-27 *54,000 セイコシカ化 </div>				

收受 令和 4 年 7 月 29 日
 決裁 令和 4 年 8 月 2 日
 処理 令和 4 年 8 月 2 日

請求書

令和4年7月12日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様

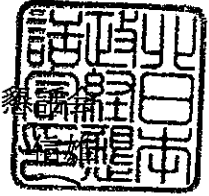
北日本政経懇話会
会長 駒澤

〒930-0094

富山市安住町2番14号
北日本新聞社事業局内

TEL 076(445)3369

FAX 076(445)3559



令和4年下期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和4年7月27日(水)に引き落とします。宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000円

摘要	金額
令和4年下期会費(令和4年7月-12月分) 9,000円×6カ月	54,000円
	合計 54,000円
備考 会費(1カ月9,000円)は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

整理番号	417	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信70号」発行				
上記に該当する経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	印刷代	165000	エスエス 37000部 /		
	写真撮影費	10000	タニナカフォトスタジオ /		
	新聞折込料	123200	北陸読売IS 32000部 /		
	《合計》	298200			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

8/27
6/20
9/27

收受 令和 4年 7月 27日
 決裁 令和 4年 8月 2日
 処理 令和 4年 8月 2日

領 収 証

No. _____

御
平成 4 年 7 月 27 日

果議会議員 五十嵐 務 様

金 額																			
			1	2	3	2	0	0	0										

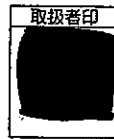


但し果議会議報各 32000枚着き三折5000枚
上記の金額正に領収いたしました



有限会社 **IS**

〒930-2205 富山市金山新東539
TEL (076) 4 3 5 8
FAX (076) 4 3 5 3
〒930-0802 富山市下新北町533
TEL (076) 4 3 2 3 1



領 収 証

五十嵐 務 様

No. 000340

金 額		千	百	拾	万	千	百	拾	円
					1	2	3	2	0

但し 7/17 折込 議定金より A4 20000枚 折込料 2000
2022 年 7 月 27 日 上記金額を領収いたしました

月分請求額



現 金	_____
小 切 手	_____
形	_____
込	_____
相 殺	_____

株式会社 北陸読売 IS

本 社 〒930-0158 富山県富山市池袋445
TEL 076(434)6561



領 収 証

No. _____

五十嵐 務 様

4 年 6 月 20 日

★ 4 / 10,000

但し 4/14 振込料
上記正に領収いたしました

内 訳	_____
税抜金額	_____
消費税額等(%)	_____

タニナカフオトスタジオ

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-11
TEL・FAX 076-442-7002



請求書

令和4年7月20日



代表取締役 飯 野 誠

〒930-2205 富山市金山新基5-39
 TEL (076)435-3333
 FAX (076)435-2393
 〒930-0802 富山市下新北町5-33
 TEL (076)432-1231

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中

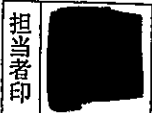
毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				150,000	1,500	165,000

日付	品名	数量	単価	金額
7.6	つとむ通信 70号 A4(4/4)	37,000		150,000
	巻き三つ折…5,000枚 折りなし…32,000枚			
	消費税10%			15,000

お振込みの際は下記の口座へお願い申し上げます。
 富山第一銀行 岩瀬支店 普通預金 011906
 北陸銀行 奥田支店 普通預金 5090250

※締日後のご入金と行き違いがある場合は、ご容赦願います。





株式会社北陸読売

本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445
TEL 076(434)6561

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りご請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。

振込先

北陸銀行 呉羽支店 普通 5108810
カ) ホクリクヨミウリアイエス

恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います。

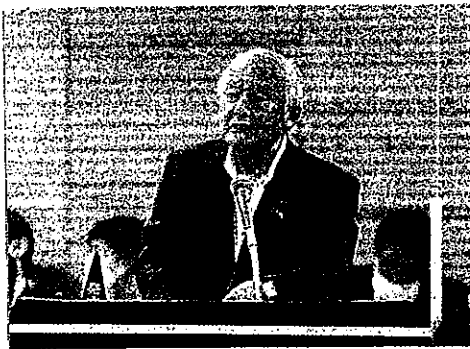
2022年07月度20日締 作成年月日 2022:07.19

当月売上額	当月消費税
112,000	11,200

当月御請求額
123,200



NO	月日	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	07/17	0045	五十嵐 務	A4			
2			議会だより				
3			富山県読売		5490	3.3000	18117
4			富山県北日本		26510	3.3000	87483
5			配送管理料		32000	0.2000	6400
6			消費税				11200
7							
8			(10%対象 112,000円 消費税				11200)
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
ページ計					32000		123200
総合計					32000		123200



五十嵐つとむ県議会報告

令和4年
夏号
第70号

発行人/自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

富山県議会6月定例会が6月3日から21日まで開会され、「原油価格・物価高騰対策」や「コロナ感染症対策」などを柱とした一般会計54億円余りの補正予算を可決しました。

6月議会では予算特別委員会で子どもを取りまく諸問題について質問しました。今後も子ども施策の充実に取りくんでいきます。

(五十嵐)

富山県の総人口に占める15歳未満の子どもの割合は11.1%で、全国平均を0.7ポイント下回り、全国38番目となっている現状についてどのように認識しているのか。

(新田知事)

少子化に伴う人口減少は、企業の働き手不足や顧客の減少、県民向けの様々なサービスの縮小、ひいては、地域経済の縮小や地域の魅力の減退、若い女性を中心とした人口流出といった悪循環にもつながりかねないことから、大変重く受け止めており、県庁をあげてさらに対策を強化していく必要があると考えている。



(五十嵐) 子どもを産み育てやすい環境、子育てや教育費の負担が少なく、高度な教育が受けられる環境であれば、富山に住みたい、移住してもよいと思ってもらえるのではないかと。「子どもに優しい県・日本一」を目指すべきと考えるが、所見を問う。



(新田知事)

こどもは地域の宝であり、未来の希望である。こどもの笑顔と元気な声のあふれる活気のある社会を維持・発展させていくためには、社会全体で妊娠・出産、こども、子育てを大切にするという意識の共有を進め、県民総ぐるみで子育て世代を支え合う、こどもに優しい県を目指すことが必要である。

このため、これまでも、私の公約として県民の皆様にお約束した大事な政策の1つである「子育て環境日本一」の実現を目指して、様々なこども施策を推進してきた。

来年4月のこども家庭庁の設置に先駆けて、その受け皿としてこども家庭室を4月に、また、部局横断的な企画立案や施策を推進するこども未来プロジェクトチームを先月に設置した。

県民総ぐるみで支え合う機運醸成のため、PRイベントやSNSを通じた映像発信などを行うとやま子育てイメージアップ事業を実施するほか、公益社団法人日本青年会議所が提唱するベビーファースト運動にも、本県は運動の開始時から参画し、県内の全ての市町村長も宣言されるなど運動の輪が広がっている。

今後とも、市町村や関係団体、企業等と連携し、「子育て環境日本一」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



(五十嵐)

コロナ禍による子どものうつ症状の実態を踏まえ、どう対応していくのか。

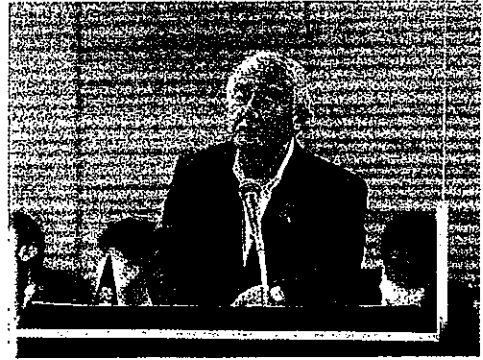
(荻野教育長)

国立成育医療研究センターが昨年度末に実施した「2021年度新型コロナウイルス感染症流行による親子の生活と健康への影響に関する実態調査」では、小学5、6年生の9%、中学生の13%にうつ症状が見られたとの結果が報告されている。

コロナ禍による学校行事等の制限や生活様式の変化により、子どもたちは様々な不安やストレスを抱えており、周りの大人が、これまで以上に子どもたちの様子に目を配り、小さなサインをよりの確に把握し、早期に適切な対応に繋げていくことが大切である。

今後、心理学の専門家等とも連携し、教員や保護者を対象に子どものSOSの受け止め方に関する研修を実施するなど、大人が、子どもの発するサインを見逃さず、きめ細かな対応ができるよう、教員の資質向上や保護者の意識の高揚に努めてまいりたい。

(五十嵐) 運動部活動の休日の地域移行について、本県の今後の取組みについて問う。



(荻野教育長)

今年度は、富山市など8市町で実践研究を行うこととしており、年度内には、その実践を踏まえた報告会を行い、研究の成果と課題を全市町村で共有するとともに、2年間の実践研究の成果を、例えば連携校同士の合同部活動方式や競技団体が運営する部活動方式など、いくつかのモデルに分類し、地域移行の具体的方法や方向性を示したいと考えている。

県教育委員会としては、休日部活動の地域移行に向けて、必要な財政支援を国に要望しており、市町村が来年度から段階的な地域移行を円滑に進めていけるよう、国の動きを注視しながら、持続可能な部活動の方向性について助言してまいりたい。

(五十嵐)

県立高校では、年収910万円未満まで授業料が無償となっているが、私立では年収590万円未満が対象である。授業料に所得制限を設けるべきではなく、格差是正を国に強く求めるとともに、県単独でも支援の上乗せを図るべきと考える。

(岡本経営管理部長)

教育の機会均等という観点からは、所得による格差や、都道府県間での格差が生じないことが重要であり、国において格差是正に向けた適切な措置が講じられることが望ましいと考えている。

こうしたことから、県では、毎年、県議会とともに国への重要要望で制度の拡充を要望しているほか、全国知事会でも国の責任において支援を充実するよう求めているところ。

今後とも、私立高校生の修学上の経済的負担が軽減され、格差がなくなるよう、引き続き、国に強く働きかけてまいりたい。

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	543	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 70号」発行					
経費の内容	印刷代					
	印刷代					
	撮影費					
	郵送費	186564	日本郵便 2221 通			
	(合計)	186564				

後納郵便物等 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様
2001043291-000001-
0000000001-000001

[後納引受]
1 ゆうメール特別 50g 県内
@84 2,221通 ¥186,564

合計 ¥186,564

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年 7月20日 17:15
発行No. 220720K3487 端211027446
連絡先: 富山南郵便局
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
後納承認局 2001-322130
後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。
各料金明細、合計は実際の請求と
異なることがあります。

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付)

振替払込請求書
兼受領証

通常払込料金
加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
			1	8	6	5	64

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

日 附 印
N94110001
04-08-16
富山駅北郵便局

現金払 (32232) 料金 110円

この受領証は、大切に保管してください。

令和 4年 8月 19日
平成 4年 9月 1日
平成 4年 9月 1日

五十嵐つとむ県議会報告

令和4年
夏号
第70号

発行人/自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

富山県議会6月定例会が6月3日から21日まで開会され、「原油価格・物価高騰対策」や「コロナ感染症対策」などを柱とした一般会計54億円余りの補正予算を可決しました。

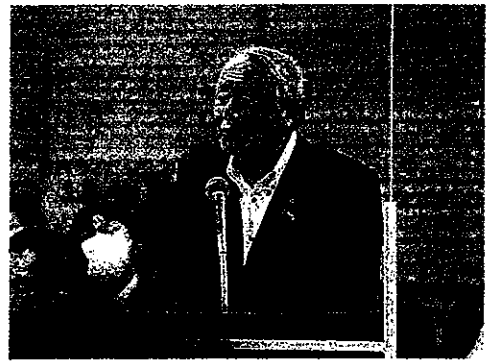
6月議会では予算特別委員会で子どもを取りまく諸問題について質問しました。今後も子ども施策の充実に取りくんでいきます。

(五十嵐)

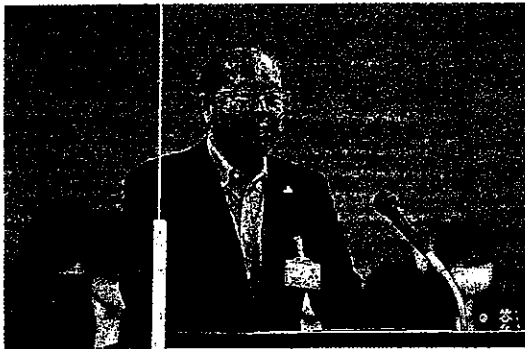
富山県の総人口に占める15歳未満の子どもの割合は11.1%で、全国平均を0.7ポイント下回り、全国38番目となっている現状についてどのように認識しているのか。

(新田知事)

少子化に伴う人口減少は、企業の働き手不足や顧客の減少、県民向けの様々なサービスの縮小、ひいては、地域経済の縮小や地域の魅力の減退、若い女性を中心とした人口流出といった悪循環にもつながりかねないことから、大変重く受け止めており、県庁をあげてさらに対策を強化していく必要があると考えている。



(五十嵐) 子どもを産み育てやすい環境、子育てや教育費の負担が少なく、高度な教育が受けられる環境であれば、富山に住みたい、移住してもよいと思ってもらえるのではないかと。「子どもに優しい県・日本一」を目指すべきと考えるが、所見を問う。



(新田知事)

こどもは地域の宝であり、未来の希望である。こどもの笑顔と元気な声のあふれる活気のある社会を維持・発展させていくためには、社会全体で妊娠・出産、こども、子育てを大切にするという意識の共有を進め、県民総ぐるみで子育て世代を支え合う、こどもに優しい県を目指す必要がある。

このため、これまでも、私の公約として県民の皆様にお約束した大事な政策の1つである「子育て環境日

本一」の実現を目指して、様々なこども施策を推進してきた。

来年4月のこども家庭庁の設置に先駆けて、その受け皿としてこども家庭室を4月に、また、部局横断的な企画立案や施策を推進するこども未来プロジェクトチームを先月に設置した。

県民総ぐるみで支え合う機運醸成のため、PRイベントやSNSを通じた映像発信などを行うとやま子育てイメージアップ事業を実施するほか、公益社団法人日本青年会議所が提唱するベビーファースト運動にも、本県は運動の開始時から参画し、県内の全ての市町村長も宣言されるなど運動の輪が広がっている。

今後とも、市町村や関係団体、企業等と連携し、「子育て環境日本一」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



(五十嵐)

コロナ禍による子どものうつ症状の実態を踏まえ、どう対応していくのか。

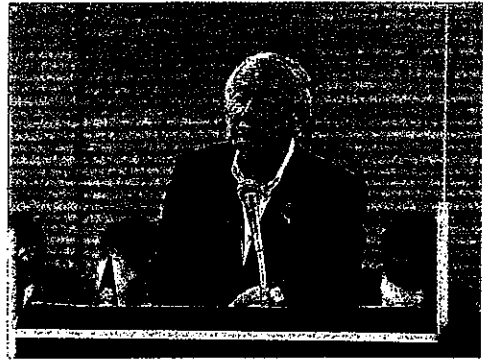
(荻野教育長)

国立成育医療研究センターが昨年度末に実施した「2021年度新型コロナウイルス感染症流行による親子の生活と健康への影響に関する実態調査」では、小学5、6年生の9%、中学生の13%にうつ症状が見られたとの結果が報告されている。

コロナ禍による学校行事等の制限や生活様式の変化により、子どもたちは様々な不安やストレスを抱えており、周りの大人が、これまで以上に子どもたちの様子に目を配り、小さなサインをよりの確に把握し、早期に適切な対応に繋げていくことが大切である。

今後、心理学の専門家等とも連携し、教員や保護者を対象に子どものSOSの受け止め方に関する研修を実施するなど、大人が、子どもの発するサインを見逃さず、きめ細かな対応ができるよう、教員の資質向上や保護者の意識の高揚に努めてまいりたい。

(五十嵐) 運動部活動の休日の地域移行について、本県の今後の取組みについて問う。



(荻野教育長)

今年度は、富山市など8市町で実践研究を行うこととしており、年度内には、その実践を踏まえた報告会を行い、研究の成果と課題を全市町村で共有するとともに、2年間の実践研究の成果を、例えば連携校同士の合同部活動方式や競技団体が運営する部活動方式など、いくつかのモデルに分類し、地域移行の具体的方法や方向性を示したいと考えている。

県教育委員会としては、休日部活動の地域移行に向けて、必要な財政支援を国に要望しており、市町村が来年度から段階的な地域移行を円滑に進めていけるよう、国の動きを注視しながら、持続可能な部活動の方向性について助言してまいりたい。

(五十嵐)

県立高校では、年収910万円未満まで授業料が無償となっているが、私立では年収590万円未満が対象である。授業料に所得制限を設けるべきではなく、格差是正を国に強く求めるとともに、県単独でも支援の上乗せを図るべきと考える。

(岡本経営管理部長)

教育の機会均等という観点からは、所得による格差や、都道府県間での格差が生じないことが重要であり、国において格差是正に向けた適切な措置が講じられることが望ましいと考えている。

こうしたことから、県では、毎年、県議会とともに国への重要要望で制度の拡充を要望しているほか、全国知事会でも国の責任において支援を充実するよう求めているところ。

今後とも、私立高校生の修学上の経済的負担が軽減され、格差がなくなるよう、引き続き、国に強く働きかけてまいりたい。



県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	544	事業概要	印刷代
使途項目	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	キーボード購入費		
上記事項	経費の内容	金額(円)	備考
	キーボード購入費	7425	14850の50% トヤマデータセンター

御得意先No.

御得意先名

領 収 書

No 052469

2022年5月31日

五十嵐 務 殿

内 訳	
現金	
小切手	
手形	
振込	✓

領収金額	百	千	円
		7425	14850

但しキーボード代

上記金額正に領収いたしました。

TDC 株式会社 **トヤマデータセンター**

本社 〒930-0016 富山市柳町十一丁目1番1号 TEL(076)433-1822(代)
 システムソリューション部 TEL(076)464-6336
 富山支店 〒930-0016 富山市柳町十一丁目1番1号 TEL(076)433-1833(代)
 高岡支店 〒939-1104 高岡市戸出町4丁目12番5号 TEL(0766)63-7712(代)
 黒部支店 〒938-0031 黒部市三田町3265 TEL(0765)56-6777
 新潟支店 〒950-0943 新潟市中区池田町3丁目4番7号 TEL(025)285-7733(代)

登録番号

収入
印紙

担当印

社印・担当者印・無きものは無効とします。

收受 **令和** 平成 4年 5月 19日
 決裁 **平成** 4年 9月 1日
 処理 **平成** 4年 9月 1日

整理番号	819	使途項目	04_要請陳情等活動費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	令和4年10月23日 から	活動の概要	国民大集会出席	
	まで	全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会に出席		(備考)
場所	東京 砂防会館			富山駅 ↔ 東京駅

経費の内容	金額	経費の内容	金額
鉄道・バス	27180	宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	27180

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

お客様控 クレジットカードご利用票 / CREDIT CARD SALES SLIP R720

会社名・会員番号 ██████████ XXXXXXXXXX XXXXXXXX (JR西日本)

取引内容: お買上 支払区分: 一括 IC ¥27,180

承認番号: 253292 ATCO006 COO

商品名: (一括発券) 乗車券類 4枚(冊)

10月22日 富山⇄東京都内 他

乗車変更や払戻しの取扱箇所・内容・方法等に制限があります。

払戻しの際は購入時のカードをお持ちください。

JCB Credit A0000000651010 この控は大切に保存してください。

2022.10.20 00574-06 富山駅F12発行

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 令和 4 年 10 月 27 日
 決裁 令和 4 年 10 月 31 日
 処理 令和 4 年 10 月 31 日

県外・海外政務活動報告書

和 4 年 10 月 23 日

整理番号	219	会派・議員名	五十嵐務
活動名称			
目的	全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会の出席		
日程	令和 4年 10月 23日 (日)		
場所 [国名・都市名、 施設名、訪問先等]	東京 砂防会館別館1階		
相手方等 [主催者、対応者、 参加者、同行者等]	別紙		
行程・活動内容 自宅 ↔ 宮山駅 ↔ 東京駅 ↔ 砂防会館			

令和4年8月31日

各都道府県議会 拉致問題議員連盟会長 様

拉致問題地方議会全国協議会
会長 松田良昭

「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」の開催について

当協議会の活動につきましては、日ごろから格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび標記行事につきまして、別添のとおり家族会及び救う会等と開催いたします。御多忙のところ恐縮ですが、国民大集会への参加について御協力くださいますようお願いいたします。

なお、御参加いただける場合は、参加者を各都道府県でとりまとめの上、別紙参加票により10月11日(火)までにご連絡くださるようお願いいたします。

※全員欠席の場合もその旨ご連絡くださるようよろしくお願いいたします。

【国民大集会の概要】

○日 時：令和4年10月23日(日曜) 午後2時から4時まで

○場 所：砂防会館別館1階 シェーンバツハ・サポー

東京都千代田区平河町2-7-4

電話：03(3261)8386

最寄り駅：地下鉄永田町駅

(有楽町線・半蔵門線・南北線の4番出口から徒歩1分程度です)

○主 催：北朝鮮による拉致被害者家族連絡会(家族会)

北朝鮮に拉致された日本人を救出するための全国協議会(救う会)

北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟

北朝鮮による拉致被害者を救出する知事の会

拉致問題地方議会全国協議会

○参加費：無料

問合せ先

拉致問題地方議会全国協議会事務局長

神奈川県議会議員 小島 健一

(事務局)

神奈川県議会 議会局政策調査課 若槻

電話 045(210)1111(内線7567)

045(210)7567(直通)

Mail

【別紙】

拉致問題地方議会全国協議会事務局（神奈川県議会議会局政策調査課） 若槻様

電子メール：

FAX：045 (210) 8907

※FAXでお送りいただく場合の送信票等は不要です。

「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」

参加票

（10月11日（火曜）までにお知らせください）

都道府県名 富山県

○「全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会」御参加者

貴議連での御役職	お名前	代表の方1名に○をつけて下さい	ふりがな ※代表の方のみ	備考 〔主催者へは連絡しない〕
副会長	五十嵐 務	○	いがらし つとむ	県
	酒井 立志			県
理事	成田 光雄			富山市
理事	高田 真理			富山市
	谷口 寿一			富山市
	関口 雅治			魚津市
	水田万輝子			魚津市
	辻 泰久			黒部市
理事	今藤 久之			砺波市
	堀田 喜久男			上市町
	五十里 国明			入善町
	松澤 孝浩			入善町

※1. 各都道府県とも代表の方1名のお名前に○（マル）を付けていただくとともに、お名前の読みを御記載下さるようお願いいたします。

※2. 全員欠席される場合もその旨ご連絡ください。

決 議 案

北朝鮮に拉致を認めさせ、5人の被害者を取り戻してから20年が経過した。慚愧に堪えない。

しかし、この間私たちはいくつかの勝利をつかんできた。まず20年前、拉致はでっち上げという北朝鮮のウソを打ち破った。ところがその時、北朝鮮は全拉致被害者を返さず、「拉致したのは13人だけ、そのうち8人は死亡し、5人は返したから拉致問題は解決した」という新たなウソを持ち出した。私たちは、様々な根拠を明確に示してそのウソをも打ち破った。我が国政府だけでなく米国をはじめとする大多数の国々がその主張に賛同し、現在も北朝鮮に拉致問題の解決を迫っている。

2017年に北朝鮮が、ちょうど最近と同じように軍事挑発を繰り返した時、我が国は米国などと協力して北朝鮮への最強度の制裁をかけ、それに耐えきれなくなった金正恩委員長がトランプ大統領との2回の首脳会談に応じた。その時、トランプ大統領は核・ミサイル廃棄だけでなく拉致問題解決を3回も金正恩に迫った。米国の対北朝鮮戦略の中心に拉致問題が位置づけられたのだ。その関係はバイデン政権になっても維持されている。訪日したバイデン大統領は家族会と面談して米国の変わらぬ支援を約束した。

軍事挑発を続ける北朝鮮に対して我が国はもちろん米国、韓国をはじめとする国際社会が強い圧力を加えていく局面がまた到来した。その中でも、拉致解決の旗を高く上げ続けなければならない。

北朝鮮が全拉致被害者の即時一括帰国を決断するなら、我が国は独自制裁の解除や人道支援の実施をすぐに実行できる。我が国政府の拉致解決の定義は、①全被害者帰国、②真相究明、③実行犯引き渡しだが、①と②③には時差があつてよい。①が実現すれば人道支援ができる。拉致が解決して核問題や人権問題が解決して国交正常化をすれば大規模な経済支援も行える。

ただし、北朝鮮が日本から支援を得るためには親の世代の拉致被害者家族が健在の内に全被害者を一括して返すしか道はない。親の世代が拉致された家族と抱き合うことなしには、日本人の怒りは解けず、支援はあり得ないことを、北朝鮮の最高指導者に伝え続けることが大切だ。

1. 政府は、国民が切望する全拉致被害者の即時一括帰国を早急実現せよ。
2. 北朝鮮は、全拉致被害者の即時一括帰国をすぐに決断せよ。
3. 閣僚、国会議員、地方首長、地方議員、国民の全員がブルーリボンをつけて、北朝鮮に対し救出への意思を示そう。

令和4年10月23日

全拉致被害者の即時一括帰国を求める国民大集会 参加者一同

整理番号	820			事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費					
内容	県政報告「つとむ通信71号」発行						
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考				
	印刷代	165000	エスエス 37000部				
	《合計》	165000					
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

10/26

收受 令和 4 年 10 月 27 日
 決裁 令和 4 年 10 月 31 日
 処理 令和 4 年 10 月 31 日

請求書

令和4年10月20日

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中



代表取締役 飯野 勇

〒930-2205 富山市金山新東539

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				150,000	1,500	165,000

日付	品名	数量	単価	金額
10.18	県議会報告 71号 A4(4/4)	37,000		150,000
	巻き三つ折...5,000枚 折りなし...32,000枚			
	消費税10%			15,000

領収証

No. _____

令和4年10月26日

県議会議員 五十嵐 務 様

金額	¥	1	6	5	0	0	0
----	---	---	---	---	---	---	---

但し
上記の金額正に領収いたしました



〒930-2205 富山市金山新東539

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231



お振込
富北

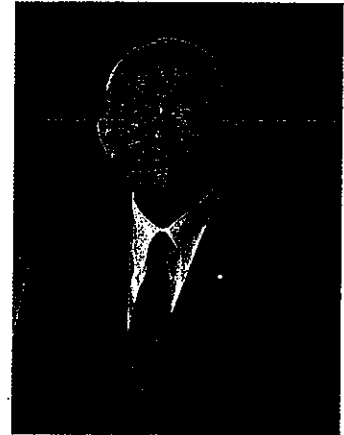
ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナ感染症が発生して早3年がたちます。特に7月中旬以降連日1000人を超える新規感染者が確認され、7月27日には富山アラートが発出されました。行動制限を伴わない中での感染対策など、医療に携わる皆さんをはじめ関係の皆さん方の献身的なご努力に対し深く感謝申し上げます。9月27日で富山アラートも解除され、感染対策を実施しながら社会経済活動を戻していかなければなりません。

旧統一教会や関連団体と政治家との関係が大きな問題となってきました。宗教団体が純粋に政治家を応援することは自由であります、社会的問題のある団体とはかかわりを持ってはなりません。私も声をかけられたことがありましたが、一切関係を持たずに政治活動を行ってきました。富山市議会が9月議会で「関係一切断絶」を決議したことは評価しますが、首長、地方議員、国会議員が今後関係を持たないことを守っていかなければなりません。

新田県政がスタートして3年目に入っています。県では今年4月に「地域交通政策監」など外部人材を活用したポストの新設等を行うとともに、7月にも、公民連携施策への民間感覚を活用して、民間企業出身者らを「公民連携推進監」や「県政エクゼクティブアドバイザー」に起用しています。これらを全て否定するものではありませんが、議会として見直した組織体制が実行性あるもの



のとして機能しているのか、しっかりと検証していかなければなりません。

また9月議会では、高校の定数削減をめぐり大きな議論を呼びました。今後も生徒数が減少するのは明白であり、その都度、一部の県立高校の募集定員を少しずつ削減調整するような、その場しのぎの方法に拠るのはいけません。今まさに求められているのは、これからの将来を見据え富山県の高校教育の在り方そのものについての抜本的な議論を早急にしていかなければなりません。

まだまだ県政には多くの課題があります。

県議会議員になって20年がたちますがこれからも初心を忘れることなく、数多くの県政の課題に向き合い実行していきます。

もっと、語ろう。

環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

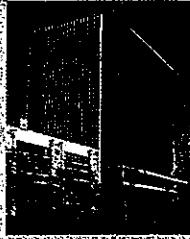
まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。

県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化図ります。



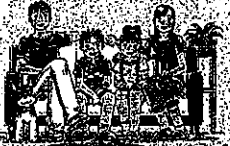
● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転新築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

3月に策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



● 富山駅周辺の賑わいづくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後年間を通じた賑わいづくりを展開することが大事です。



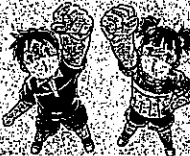
● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど、地域交通の整備が重要です。



● コロナ感染拡大への対策

オミクロン株に対応したワクチン接種の促進、努力義務となっている5歳から11歳までの若年層のワクチン接種促進に努めます。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党業業問題調査会会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

政務活動費対象事業実績報告書

報告者 五十嵐 務

整理番号	852	事業概要*	県政報告書折り込み代		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	県政報告「つとむ通信71号」発行				
上記 事業に 要した 経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	新聞折り込み代	123,200	北陸読売IS		
	《合計》*	123,200			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 令和 年 月 日
 決裁 令和 4 年 11 月 7 日
 処理 令和 4 年 11 月 7 日

御請求書

〒930-0801 (703604)
 富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F



株式会社北陸読売IS

本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445
 TEL 076(434)6561

有限会社富山メディアワーク 御中
 五十嵐 務

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
 下記の通りご請求申し上げますので、よろしく願い申し上げます。

■振込先
 北陸銀行 呉羽支店 普通 5108810
 カ) ホクリクヨミウリアイエス

恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います。

2022年11月度20日締 作成年月日 2022. 11. 20

当月売上額	当月消費税
112,000	11,200

当月御請求額
123,200



NO	月日	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	10/23	0050	五十嵐 務	A4			
2			議会だより				
3			富山県読売		5490	3.3000	18117
4			富山県北日本		26510	3.3000	87483
5			配送管理料		32000	0.2000	6400
6			消費税				11200
7							
8			(10%対象 112,000円 消費税				11200
9							
10							
11							
12							
13							
14							

領収証

五十嵐 務

様

No. 000488

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
	7	1	2	3	2	0	0	

但し 10/23 折込 A4・32000枚 議会だより 折込代として

2022年 10月 31日 上記金額を領収いたしました

月分請求額

現金	
小切手	
形	
込	
相殺	



株式会社北陸読売IS

本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445
 TEL 076(434)6561

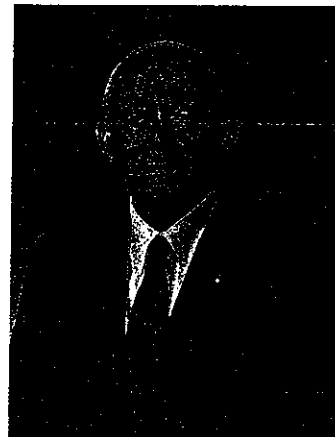


ページ計	32000	123200
総合計	32000	123200

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナ感染症が発生して早3年がたちます。特に7月中旬以降連日1000人を超える新規感染者が確認され、7月27日には富山アラートが発出されました。行動制限を伴わない中での感染対策など、医療に携わる皆さんをはじめ関係の皆さん方の献身的なご努力に対し深く感謝申し上げます。9月27日で富山アラートも解除され、感染対策を実施しながら社会経済活動を戻していかなければなりません。



旧統一教会や関連団体と政治家との関係が大きな問題となってきました。宗教団体が純粋に政治家を応援することは自由であります、社会的問題のある団体とはかかわりを持ってはなりません。私も声をかけられたことがありましたが、一切関係を持たずに政治活動を行ってきました。富山市議会が9月議会で「関係一切断絶」を決議したことは評価しますが、首長、地方議員、国会議員が今後関係を持たないことを守っていかなければなりません。

新田県政がスタートして3年目に入っています。県では今年4月に「地域交通政策監」など外部人材を活用したポストの新設等を行うとともに、7月にも、公民連携施策への民間感覚を活用して、民間企業出身者らを「公民連携推進監」や「県政エクゼクティブアドバイザー」に起用しています。これらを全て否定するものではありませんが、議会として見直した組織体制が実行性あるものとして機能しているのか、しっかりと検証していかなければなりません。

もっと、語ろう。

環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。

また9月議会では、高校の定数削減をめぐる大きな議論を呼びました。今後も生徒数が減少するのは明白であり、その都度、一部の県立高校の募集定員を少しずつ削減調整するような、その場しのぎの方法に拠るのではいけません。今まさに求められているのは、これからの将来を見据え富山県の高校教育の在り方そのものについての抜本的な議論を早急にしていかなければなりません。

まだまだ県政には多くの課題があります。

県議会議員になって20年がたちますがこれからも初心を忘れることなく、数多くの県政の課題に向き合い実行していきます。

県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化図ります。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転新築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



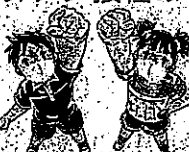
● 富山駅周辺の賑わいつくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後年間を通じた賑わいつくりを展開することが大事です。



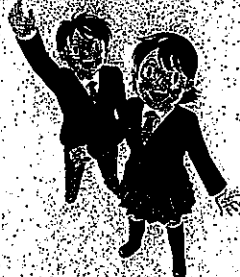
● コロナ感染拡大への対策

オミクロン株に対応したワクチン接種の促進、努力義務となっている5歳から11歳までの若年層のワクチン接種促進に努めます。



● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

3月に策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど地域交通の整備が重要です。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所 / 〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	994	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
		05_会議費	10_人件費		
内容	県政報告「つとむ通信 71号」発行 5000部追加印刷				
上記事業に要した経費	格別の内容	金額(円)	備考		
	印刷代(追加)	41800	エスエス		
	合計	41800			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

1/9

令和
 收受 平成 4 年 12 月 12 日
 決裁 平成 4 年 12 月 13 日
 処理 平成 4 年 12 月 13 日

領 収 証

No. _____

令和 平成 4年 12月 9日

県議会議員 五十嵐務様

金 額											
											44,800

収 印
入 紙

但し 県議会報告71号 5,000部
上記の金額正に領収いたしました

SS 有限会社 イス

〒930-2205 富山市金山新東 5 3 9
TEL (076) 4 3 5 3 3 3 8
FAX (076) 4 3 5 2 3 9 3

〒930-0802 富山市下新北町 5 3 3
TEL (076) 4 3 2 1 2 3 1

取扱者印

請 求 書

企 画 ・ デザイン ・ 印 刷

SS 有限会社 イス

制作室 〒930-2205 富山市金山新東 539
営業部 TEL (076) 432-1231
TEL (076) 435-3338
FAX (076) 435-2393
事務所 〒930-0802 富山市下新北町 5-33

県議会議員 五十嵐務様

令和 4年 11月 9日

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
県議会報告 71号	5,000		44,800	
巻三ツ折				
10%			0,800	
合計			44,800	

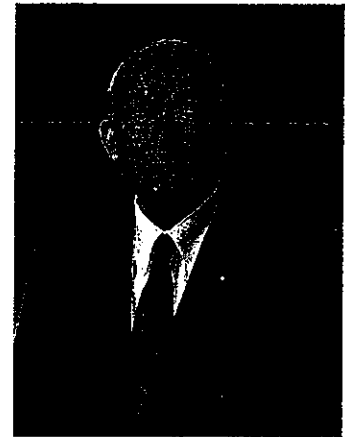
ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナ感染症が発生して早3年がたちます。特に7月中旬以降連日1000人を超える新規感染者が確認され、7月27日には富山アラートが発出されました。行動制限を伴わない中での感染対策など、医療に携わる皆さんをはじめ関係の皆さん方の献身的なご努力に対し深く感謝申し上げます。9月27日で富山アラートも解除され、感染対策を実施しながら社会経済活動を戻していかなければなりません。

旧統一教会や関連団体と政治家との関係が大きな問題となってきました。宗教団体が純粋に政治家を応援することは自由であります、社会的問題のある団体とはかかわりを持ってはなりません。私も声をかけられたことがありましたが、一切関係を持たずに政治活動を行ってきました。富山市議会が9月議会で「関係一切断絶」を決議したことは評価しますが、首長、地方議員、国会議員が今後関係を持たないことを守っていかなければなりません。

新田県政がスタートして3年目に入っています。県では今年4月に「地域交通政策監」など外部人材を活用したポストの新設等を行うとともに、7月にも、公民連携施策への民間感覚を活用して、民間企業出身者らを「公民連携推進監」や「県政エクゼクティブアドバイザー」に起用しています。これらを全て否定するものではありませんが、議会として見直した組織体制が実行性あるもの



もっと、語ろう。

環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。

のとして機能しているのか、しっかりと検証していかなければなりません。

また9月議会では、高校の定数削減をめぐる大きな議論を呼びました。今後も生徒数が減少するのは明白であり、その都度、一部の県立高校の募集定員を少しずつ削減調整するような、その場しのぎの方法に拠るのではいけません。今まさに求められているのは、これからの将来を見据え富山県の高校教育の在り方そのものについての抜本的な議論を早急にしていかなければなりません。

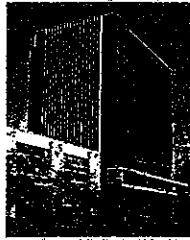
まだまだ県政には多くの課題があります。

県議会議員になって20年がたちますがこれからも初心を忘れることなく、数多くの県政の課題に向き合い実行していきます。

県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化図ります。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転新築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



● 富山駅周辺の賑わいづくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後年間を通した賑わいづくりを展開することが大事です。



● コロナ感染拡大への対策

オミクロン株に対応したワクチン接種の促進、努力義務となっている5歳から11歳までの若年層のワクチン接種促進に努めます。



● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

3月に策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど地域交通の整備が重要です。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	1064	事業概要	県政報告書 郵送費		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 71号」発送				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	印刷代				
	印刷代				
	撮影費				
	郵送費	243096	日本郵便 2894通		
	《合 計》	243096			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

12/19

收受 令和 4 年 12 月 20 日
 決裁 令和 4 年 12 月 23 日
 処理 令和 4 年 12 月 23 日

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務

様



0036791# C13 2001043291-000001

郵便物の返還先
富山南郵便局
939-8799
富山県富山市堀川町257-2

076-421-3383

請求書 (Bill)

県議会議員 五十嵐 務

様

日本郵便株式会社

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。ご利用明細はWEBでご参照ください。

【お問合せ先】
富山南郵便局
電話：076-421-3383

ご請求番号 (Billing ID) 322130-1011076-00	ご請求額 (Charge) 243,096 円 (うち消費税相当額) 22,099 円	お支払期限 (Due Date) 2022年 12月 30日	発行日 (Date of Issue) 2022年12月 6日
-----------------------------------------	---------------------------------------------------	-----------------------------------	------------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details)	
2022/11/01~2022/11/30 料金後納ご利用額	243,096 円
8ヶ月 x 2994 円	

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際は、ご利用金融機関の窓口にお生年月日が記載された公的書類(運転免許証、登記事項証明書等)をご提示いただくことが必要となります。また、現金での払込みの場合、現(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。なお、お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年

振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

金額	千	百	十	万	千	百	十	円
			2	4	3	0	9	6

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

料 金 附 印
N974250002
04-12-19 /
富山駅北郵便局

現金払 (32232) 料金 110円

この受領証は、大切に保管してください。

切り取りなさい

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

コロナ感染症が発生して早3年がたちます。特に7月中旬以降連日1000人を超える新規感染者が確認され、7月27日には富山アラートが発出されました。行動制限を伴わない中での感染対策など、医療に携わる皆さんをはじめ関係の皆さん方の献身的なご努力に対し深く感謝申し上げます。9月27日で富山アラートも解除され、感染対策を実施しながら社会経済活動を戻していかなければなりません。

旧統一教会や関連団体と政治家との関係が大きな問題となってきました。宗教団体が純粋に政治家を応援することは自由であります。社会的問題のある団体とはかかわりを持ってはなりません。私も声をかけられたことがありましたが、一切関係を持たずに政治活動を行ってきました。富山市議会が9月議会で「関係一切断絶」を決議したことは評価しますが、首長、地方議員、国会議員が今後関係を持たないことを守っていかなければなりません。

新田県政がスタートして3年目に入っています。県では今年4月に「地域交通政策監」など外部人材を活用したポストの新設等を行うとともに、7月にも、公民連携施策への民間感覚を活用して、民間企業出身者らを「公民連携推進監」や「県政エクゼクティブアドバイザー」に起用しています。これらを全て否定するものではありませんが、議会として見直した組織体制が実行性あるものとして機能しているのか、しっかりと検証していかなければなりません。

また9月議会では、高校の定数削減めぐり大きな議論を呼びました。今後も生徒数が減少するのは明白であり、その都度、一部の県立高校の募集定員を少しずつ削減調整するような、その場しのぎの方法に拠るのはいけません。今まさに求められているのは、これからの将来を見据え富山県の高校教育の在り方そのものについての抜本的な議論を早急にしていかなければなりません。

まだまだ県政には多くの課題があります。県議会議員になって20年がたちますがこれからも初心を忘れることなく、数多くの県政の課題に向き合い実行していきます。

もっと、語ろう。

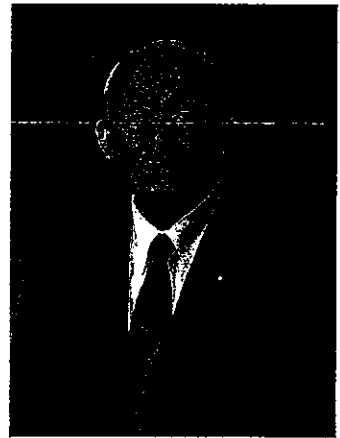
環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりもみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。



県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化を図ります。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転新築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



● 富山駅周辺の賑わいづくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後年間を通じた賑わいづくりを展開することが大事です。



● コロナ感染拡大への対策

オミクロン株に対応したワクチン接種の促進、努力義務となっている5歳から11歳までの若年層のワクチン接種促進に努めます。



● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

3月に策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど地域交通の整備が重要です。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出入増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党業業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

整理番号	1126	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 72号」					
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考			
	印刷代	214,500	エスエス 50000部			
	印刷代					
	撮影費	10,000	谷中健一			
	《合計》*	224,500				


領 収 証 No. _____


令和 5年 1月 17日

県議会議員 五十嵐務 様


金 額	¥	2	1	4	5	0	0
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し五十嵐つとむ県議会報告
上記の金額正に領収いたしました





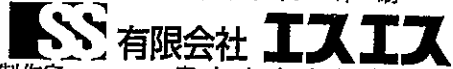
〒930-2205 富山市金山新東539
TEL(076)435-3338
FAX(076)435-2393
〒930-0802 富山市下新北町5-33
TEL(076)432-1231



收受 令和 5年 1月 19日
 決裁 令和 5年 1月 23日
 処理 令和 5年 1月 23日

請 求 書

企画・デザイン・印刷



有限会社 以以
 制作室 〒930-2205 富山市金山新東539
 営業部 TEL (076) 432-1231
 TEL (076) 435-3338
 FAX (076) 435-2393
 事務所 〒930-0802 富山市下新北町5-33

東議会議員五十巻務 様

令和4年12月23日

品 名	数 量	単 価	金 額	摘 要
五十嵐の東議会議員報告	50.000		195000	
723 A1. (4/4)				
巻三折 18冊枚				
折付し 02,000円				
10%			19500	
合 計			214500	

領 収 証

No. _____

五十巻務 様

令和4年12月15日

★ 10,000

但 振込

上記正に領収いたしました

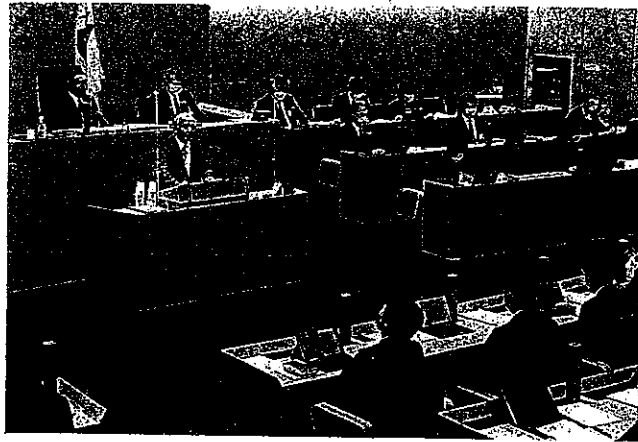
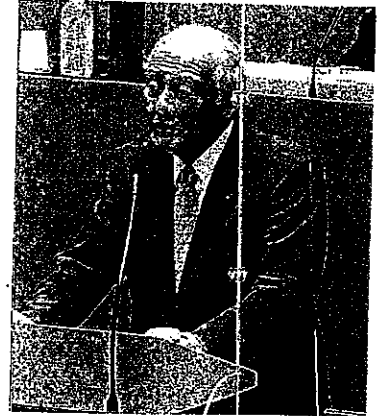
内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)

タニナカフオトスタジオ

〒930-0816 富山市上赤江町2-3-1
TEL・FAX 076-442-7002



管理番号	1187	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	県政報告「つとむ通信72号」発行				
上記事業に用いた経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	新聞折り込み代	123,200	北陸読売IS		
	(合計)	123200			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 証

五十嵐務 様

No. 000607

金額	千	百	拾	万	千	百	拾	円
		1	2	3	2	0	0	

但し 1/8折込 議金付 A4 32000枚 折込代として
2023年 1月 20日 上記金額を領収いたしました

月分請求額

現金	
小切手	
形	
込	
相殺	

株式会社北陸読売IS

本社 〒930-0158 富山県富山市池袋4-45
TEL 076(434)6561



扱者印



收受 令和 5年 1月 20日
 決裁 令和 5年 1月 23日
 処理 令和 5年 1月 23日

御請求書

〒930-0801 (703604)

富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

有限会社富山メディアワーク 御中



株式会社北陸読売

本社 〒930-0158 富山県富山市池多1445
TEL 076(434)6561

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通りで請求申し上げますので、よろしく願い申し上げます。

■振込先

北陸銀行 呉羽支店 普通 5108810
カ) ホクリクヨミウリアイエス

恐れ入りますが、振込手数料は貴社にてご負担願います。

2023年01月度20日締 作成年月日 2023.01.10

当月売上額	当月消費税
112,000	11,200

当月御請求額
123,200



NO	月日	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	01/08	0027	五十嵐 務	A4			
2			議会だより				
3			富山県読売		5920	3,3000	19536
4			富山県北日本		26080	3,3000	86064
5			配送管理料		32000	0.2000	6400
6			消費税				11200
7							
8			(10%対象	112,000円	消費税		11200
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							

ページ計	32000	123200
総合計	32000	123200



ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

新型コロナウイルス感染症の拡大は3年になりますが、この間私たちの暮らしは大きく変わりました。そして今なお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。このコロナ禍を乗り越え、社会経済活動は少しずつ正常化し始めておりますが、これを克服するための闘いは、なお続いています。

他方、去年2月始まったロシアによるウクライナ侵攻と、これに端を発する世界的な原材料価格の高騰と長引く円安は、県内においても、県民生活はもとより、中小・小規模事業者を中心とした事業活動にも深刻な影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、未曾有の危機を突破すべく行政は、県民と心をつなげて、感染症と社会経済活動の両立を図りつつ、物価高騰の難局に立ち向かい、「デジタル化の推進」や「地方創生」「脱炭素社会」など、全力で挑戦していかなければいけません。

今後、富山県の飛躍のためにも、真の地方創生実現のための環境整備や持続可能な公共交通ネットワークの構築や県民の命と暮らしを守る県土の強靱化、「子ども真ん中」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む覚悟であります。

このため、行財政改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行って

いく必要があります。

県議会議員として20年の経験を活かしながら、初心を忘れることなく、県民目線に立って、数多くの県政の課題に取り組んでいきますので、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。



もっと、語ろう。

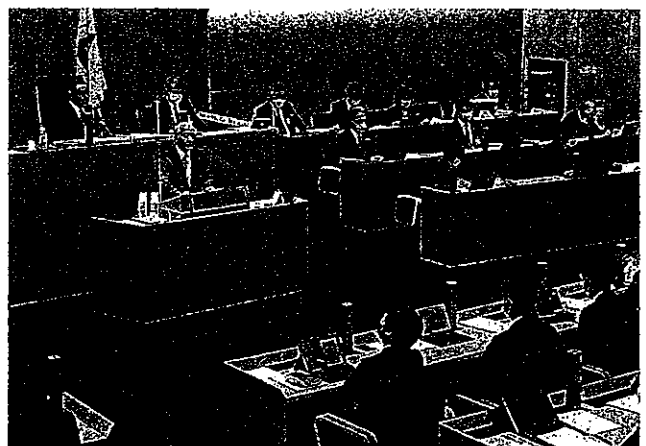
環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。



県議会11月定例会で一般質問に立ち、富山駅周辺の問題、富山北部地区の問題、医療問題について、県側の考えを質しました。以下、主な質疑を紹介します。

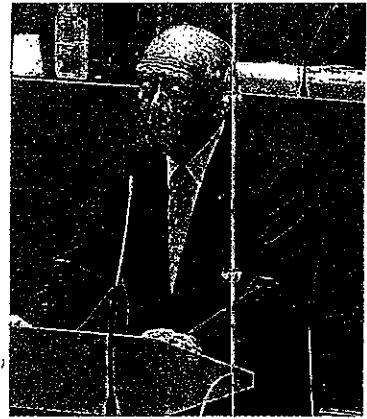
(五十嵐)

富山駅周辺が、ビジネス、ショッピング、文化、スポーツ施設が集まる全国でも類を見ない都市構造に進化してきており、このような地の利を全国、世界にアピールし、誘客を図っていくべきと考えるが、所見を問う。



(知事)

富山駅周辺では、環水公園での噴水ショーやイルミネーション、県美術館と富岩水上ライン、県内スポーツメーカーが連携したイベントなど滞在時間創出増加のための賑わい創出に取り組んでいる。これからは、G7教育大臣会合、北陸新幹線敦賀延伸、黒部宇奈月キャニオンルートの開業などの機会を最大限活用して、富山駅周辺の魅力を発信し、富山駅から県内各地へ周遊していただけるよう、市町村や関係事業者と連携して取り組みたい。



(五十嵐) 10月28日に、「SCOP TOYAMA」が開所したが、現在の低い利用率をどのように受け止めているのか、また、今後どのように入居者、利用者を増やしていくのか。

(知事政策局長)

当初、今年7月の開所を予定していたが、世界的な半導体不足や新型コロナの影響で各種部品や建築設備資機材の調達に遅延が生じたことから工期も遅れ、オープンを今年10月に延期した。情報発信はしていたものの、入所希望者に対する内覧会を適切な時期に組めなかったという状況だった。このため、開所時は入所者が少なかったと考えている。創業・移住促進住宅については、主に県外在住の方を居住条件としていることもあり、11月末現在で60室中15室となっている。出足は多少遅いが、コミュニティをPRポイントとしている施設であり、イベント開催などを通じて、入居者の決定を次の入居者の呼び水としたい。



(五十嵐)

高齢者の増加や在宅療養が必要な患者の増加に伴い、更に訪問看護師が必要であると推測されるなか、訪問看護師を増やすための取組みを強化し、中長期的な計画をもって成果が伴う対策に取り組むべきと考えるが、所見を問う。



(厚生部長)

訪問看護師の確保は、今後ますます増加が見込まれる在宅医療ニーズに対応するため重要であり、計画的に取組みを進める必要があると考えている。今後、実際に就業に結びついていかを検証するとともに、事業所における新卒者・新人向けマニュアルの作成や、管理者向け研修、運営支援アドバイザー派遣など、就業先となる訪問看護事業所の受入れ体制の整備にも取り組んでいく。

現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

管理番号	1282	事業概要	県政報告書			
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費

内容
県政報告「つとむ通信72号」発行

経費の内容	金額(円)	備考
発送費用 (72号)	265,692	日本郵便 3163通
(合計)	265692	

3/3

後納郵便物等 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様
2001043291-000001-
0000000001-000001

[後納引受]
1 ゆうメール特別
50g 県内
084 3,163通
¥265,692

合計 ¥265,692

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年1月9日 18:10
発行No. 230109K9016 端341039410
連絡先: 富山南郵便局
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
後納承認局 2001-322130
後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。
各料金明細、合計は実際の請求と異なることがあります。

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付)

振替払込請求書
兼受領証

00180 3 901196

日本郵便株式会社

金額 265692

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

現金払 (32185) 料金 110円

〒94130003
05-02-13
富山県庁内郵便局

この受領証は、大切に保管してください。

收受 令和 5 年 2 月 13 日
決裁 令和 5 年 2 月 14 日
処理 令和 5 年 2 月 14 日

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

新型コロナウイルス感染症の拡大は3年になりますが、この間私たちの暮らしは大きく変わりました。そして今なお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。このコロナ禍を乗り越え、社会経済活動は少しずつ正常化し始めておりますが、これを克服するための闘いは、なお続いています。

他方、去年2月始まったロシアによるウクライナ侵攻と、これに端を発する世界的な原材料価格の高騰と長引く円安は、県内においても、県民生活はもとより、中小・小規模事業者を中心とした事業活動にも深刻な影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、未曾有の危機を突破すべく行政は、県民と心をつなげて、感染症と社会経済活動の両立を図りつつ、物価高騰の難局に立ち向かい、「デジタル化の推進」や「地方創生」「脱炭素社会」など、全力で挑戦していかなければいけません。

今後、富山県の飛躍のためにも、真の地方創生実現のための環境整備や持続可能な公共交通ネットワークの構築や県民の命と暮らしを守る県土の強靭化、「子ども真ん中」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む覚悟であります。

このため、行財政改改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行っていく必要があります。



もっと、語ろう。

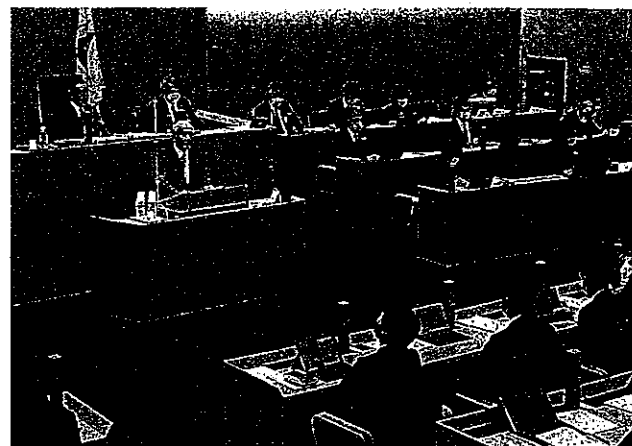
環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

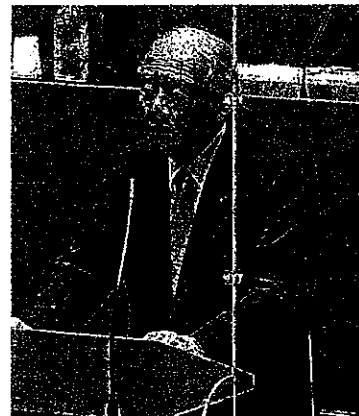
私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。



県議会11月定例会で一般質問に立ち、富山駅周辺の問題、富山北部地区の問題、医療問題について、県側の考えを質しました。以下、主な質疑を紹介します。

(五十嵐)

富山駅周辺が、ビジネス、ショッピング、文化、スポーツ施設が集まる全国でも類を見ない都市構造に進化してきており、このような地の利を全国、世界にアピールし、誘客を図っていくべきと考えるが、所見を問う。



(知事)

富山駅周辺では、環水公園での噴水ショーやイルミネーション、県美術館と富岩水上ライン、県内スポーツメーカーが連携したイベントなど滞在時間創出増加のための賑わい創出に取り組んでいる。これからは、G7教育大臣会合、北陸新幹線敦賀延伸、黒部宇奈月キャニオンルートの開業などの機会を最大限活用して、富山駅周辺の魅力を発信し、富山駅から県内各地へ周遊していただけるよう、市町村や関係事業者と連携して取り組みたい。

(五十嵐) 10月28日に、「SCOP TOYAMA」が開所したが、現在の低い利用率をどのように受け止めているのか、また、今後どのように入居者、利用者を増やしていくのか。

(知事政策局長)

当初、今年7月の開所を予定していたが、世界的な半導体不足や新型コロナの影響で各種部品や建築設備資機材の調達に遅延が生じたことから工期も遅れ、オープンを今年10月に延期した。情報発信はしていたものの、入所希望者に対する内覧会を適切な時期に組めなかったという状況だった。このため、開所時は入所者が少なかったと考えている。創業・移住促進住宅については、主に県外在住の方を居住条件としていることもあり、11月末現在で60室中15室となっている。出足は多少遅いが、コミュニティをPRポイントとしている施設であり、イベント開催などを通じて、入居者の決定を次の入居者の呼び水としたい。



(五十嵐)

高齢者の増加や在宅療養が必要な患者の増加に伴い、更に訪問看護師が必要であると推測されるなか、訪問看護師を増やすための取組みを強化し、中長期的な計画をもって成果が伴う対策に取り組むべきと考えるが、所見を問う。



(厚生部長)

訪問看護師の確保は、今後ますます増加が見込まれる在宅医療ニーズに対応するため重要であり、計画的に取組みを進める必要があると考えている。今後、実際に就業に結びついてきたかを検証するとともに、事業所における新卒者・新人向けマニュアルの作成や、管理者向け研修、運営支援アドバイザー派遣など、就業先となる訪問看護事業所の受入れ体制の整備にも取り組んでいく。

現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 県議会政策討論委員会委員長
- 富山市立奥田中学校同窓会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882

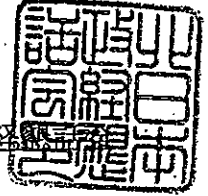
整理番号	1892	事業概要	北日本政経懇話会会費		
使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	会費 1月~3月				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備 考		
	会費(1月~3月)	27000	北日本政経懇話会 $54,000 \times \frac{3}{6} = 27,000$ 円 3/2		
	〈合計〉	27000			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">205-02-02</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">*54,000</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">セイコンカ化</div> </div>					

收受 令和 5 年 3 月 7 日
 決裁 令和 5 年 3 月 8 日
 処理 令和 5 年 3 月 8 日

請求書

令和5年1月17日

富山県議会
議員 五十嵐 務 様



北日本政経
〒930-0094
富山市安住町2番14号
北日本新聞社事業局内
TEL 076(445)3369
FAX 076(444)3559

令和5年上期会費として、下記のご請求額を貴社・団体の指定口座から、
令和5年2月2日（木）に引き落とします。宜しくお願い申し上げます。

請求金額 54,000 円

摘要	金額
令和5年上期会費（令和5年1月～6月分） 9,000円×6カ月	54,000円
合計 54,000円	
備考 会費（1カ月9,000円）は6カ月、半期ごとにお支払いを お願いしております。	

※領収書の発行は省略させていただきますので、予めご了承ください。

令和4年度 R5年1月～3月

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

令和5年度

$$54,000円 \times \frac{3}{6} = 27,000円$$

整理番号	1290	事業概要	県政報告書, 封筒印刷代		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 73号」				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	印刷代 第73号	125,400	エスエス 20000部		
	印刷代 封筒	37,400	エスエス 封筒 10000部 74800円の50%		
	《合計》	162,800			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

3/2
3/2

收受 令和 5年3月7日
 決裁 令和 5年3月8日
 処理 令和 5年3月8日

請求書

令和5年2月28日

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中



代表取締役 飯野 勇

〒930-2205 富山市金山新東5-3-9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				114,000	11,400	125,400

日付	品名	数量	単価	金額
2.13	つとむ通信73号 A4 巻三折 4/4	20,000		114,000
	消費税10%			11,400

領収証

No. _____

令和5年2月28日

県議会議員 五十嵐 務 様

金額	¥ 125,400
----	-----------



但し
上記の金額正に領収いたしました



〒930-2205 富山市金山新東5-3-9

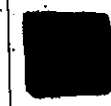
TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町5-33

TEL (076) 432-1231

取扱者印



お振込みの際は下記の口座へお願い申し上げます。

富山第一銀行 岩瀬支店 普通預金 011906
北陸銀行 奥田支店 普通預金 5090250

※締日後のご入金と行き違いがある場合は、ご容赦願います。

担当者印



請求書

令和 5 年 2 月 28 日

〒930-0801

富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務 御中



代表取締役 飯 野 勇

〒930-2205 富山市金山新東 5-3-9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町 5-33

TEL (076) 432-1231

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

前月請求額	御入金額	前月繰越額	調整額	当月御買上額	当月消費額	当月御請求額
				68,000	6,800	74,800

日付	品名	数量	単価	金額
2.15	長3封筒 (Hiソフトアクア80)	10,000		68,000
	消費税10%			6,800

領収証

No. _____

平成 5 年 5 月 28 日

県議会議員 五十嵐 務 様

金額				
¥	74,800			



但し
上記の金額正に領収いたしました

企画デザイン印刷 **SS** 有限会社 **イス**

〒930-2205 富山市金山新東 5-3-9

TEL (076) 435-3338

FAX (076) 435-2393

〒930-0802 富山市下新北町 5-33

TEL (076) 432-1231

取扱者印



お振込みの際は下記の口座へお願い申し上げます。

富山第一銀行 岩瀬支店 普通預金 011906
北陸銀行 奥田支店 普通預金 5090250

※締日後のご入金と行き違いがある場合は、ご容赦願います。

担当者印



ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

新型コロナウイルス感染症の拡大は3年になりますが、この間私たちの暮らしは大きく変わりました。そして今なお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。このコロナ禍を乗り越え、社会経済活動は少しずつ正常化し始めておりますが、これを克服するための闘いは、なお続いています。

他方、去年2月始まったロシアによるウクライナ侵攻と、これに端を発する世界的な原材料価格の高騰と長引く円安は、県内においても、県民生活はもとより、中小・小規模事業者を中心とした事業活動にも深刻な影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、未曾有の危機を突破すべく行政は、県民と心をつなげて、感染症と社会経済活動の両立を図りつつ、物価高騰の難局に立ち向かい、「デジタル化の推進」や「地方創生」「脱炭素社会」など、全力で挑戦していかなければいけません。

今後、富山県の飛躍のためにも、真の地方創生実現のための環境整備や持続可能な公共交通ネットワークの構築や県民の命と暮らしを守る県土の強靭化、「子ども真ん中」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む覚悟であります。

このため、行財政改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行って

いく必要があります。

県議会議員として20年の経験を活かしながら、初心を忘れることなく、県民目線に立って、数多くの県政の課題に取り組んでいきますので、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

もっと、語ろう。

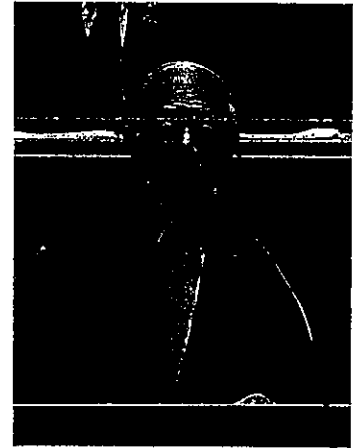
環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。



県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化図ります。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転改築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



● 医療福祉施策の推進を

持続可能な医療提供体制を確保し、社会的弱者への包括的な福祉の充実により、住み慣れた地域で生活できる共生社会を確立する必要があります。



● 富山駅周辺の賑わいづくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後、年間を通した賑わいづくりを展開することが大事です。



● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

昨年策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



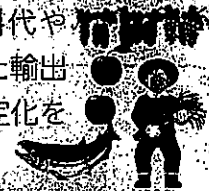
● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど地域交通の整備が重要です。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党薬業問題調査会長
- 富山県保育推進議員連盟会長
- 富山県看護問題対策議員連盟副会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882



富山県議会議員

五十嵐 務

〒930-0801 富山市中島3-7-20

佐竹ビル1F

TEL (076) 441-4141

FAX (076) 445-1882

整理番号	1626	事業概要	県政報告書		
使途項目	03_広聴広報費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費	・03_広聴広報費 ・08_事務所費	・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	県政報告「つとむ通信 73号」				
上記事業に要した経費	経費の内容	金額(円)	備考		
	印刷代				
	印刷代				
	撮影費				
	郵送費	127008	日本郵便 1,512通 @84円		
合計	127008				

4/18

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

通常払込料金 加入者負担		振替払込請求書 兼受領証	
口座番号 加入者名	00180 3 901196		
日本郵便株式会社			
金額	千	百	十
	1	2	7
		0	0
			8
〒	930-0801 富山県富山市中島3丁目7-20 佐竹ビル1F		
依頼人住所氏名	県議会議員 五十嵐 務 様		
料	日 附 印 N94140002 05-04-18		
金	富山駅北 郵便局		
備	現金払		
考	(32232) 料金 110円		
この受領証は、大切に保管してください。			

收受 令和 5 年 4 月 19 日
 決裁 令和 5 年 4 月 20 日
 処理 令和 5 年 4 月 20 日

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F

県議会議員 五十嵐 務

様

0035199# C13 2001043291-000001

請求書 (BILL)

県議会議員 五十嵐 務

様

平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。
料金後納ご利用につき、下記のとおりご請求させていただきます。
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。ご利用明細

振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
			1	2	7	0	08

930-0801
富山県富山市中島3丁目7-20佐竹ビル1F
県議会議員 五十嵐 務 様

日附印
N94140002
05-04-18
富山駅北郵便局

現金払 (32232) 料金 110円

この受領証は、大切に保管してください。

後納郵便物等 取扱票(お客様用)

県議会議員 五十嵐 務 様
2001043291-000001-
0000000001-000001

[後納引受]
1 ゆうメール特別
50g 県内
1,512通
084 ¥127,008

合計 ¥127,008

〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年 3月 1日 18:47
発行No. 230301K1513 端341039396
連絡先: 富山南郵便局
TEL: 0570-021-680

取扱局 2001-322130
後納承認局 2001-322130
後納お取引番号 0001387962

この控は領収書ではありません。
各料金明細、合計は実際の請求と異なることがあります。

ご請求番号 (Billing ID) 322130-1016744-00	ご請求額 (Charge) 127,008 円 (うち消費税相当額) 11,546 円	お支払期限 (Due Date) 2023年 4月 28日
-----------------------------------------	---------------------------------------------------	----------------------------------

ご請求の内訳 (Billing Details) 2023/03/01~2023/03/31 料金後納ご利用額	127,008円
------------------------------------------------------------	----------

「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所生年月日が記載された公的書類(運転免許証、登記事項証明書等)をご提示いただくことが必要となります。また、現金での払込みの場合、現金利用に伴う料金を別途ご負担いただきます。(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。なお、お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいただきます。

五十嵐つとむ県議会報告

第73号

発行人/自民党富山県議会議員会 五十嵐 務

ご挨拶

富山県議会議員 五十嵐 務

新型コロナウイルス感染症の拡大は3年になりますが、この間私たちの暮らしは大きく変わりました。そして今なお、国民生活や国内経済に甚大な影響を及ぼしています。このコロナ禍を乗り越え、社会経済活動は少しずつ正常化し始めておりますが、これを克服するための闘いは、なお続いています。

他方、去年2月始まったロシアによるウクライナ侵攻と、これに端を発する世界的な原材料価格の高騰と長引く円安は、県内においても、県民生活はもとより、中小・小規模事業者を中心とした事業活動にも深刻な影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、未曾有の危機を突破すべく行政は、県民と心を一つにして、感染症と社会経済活動の両立を図りつつ、物価高騰の難局に立ち向かい、「デジタル化の推進」や「地方創生」「脱炭素社会」など、全力で挑戦していかなければいけません。

今後、富山県の飛躍のためにも、真の地方創生実現のための環境整備や持続可能な公共交通ネットワークの構築や県民の命と暮らしを守る県土の強靱化、「子ども真ん中」の実現、SDGsを踏まえた循環型社会の形成など、直面する県政の諸課題に積極的に取り組む覚悟であります。

このため、行財政改革の努力を継続しつつ、県民の切実なニーズにしっかりと耳を傾け、富山県の未来を切り拓く施策や緊急度の高い施策に積極的に取り組み、メリハリのある事業展開を行っていく必要があります。

県議会議員として20年の経験を活かしながら、初心を忘れることなく、県民目線に立って、数多くの県政の課題に取り組んでいきますので、変わらぬご支援ご協力をお願いいたします。

もっと、語ろう。

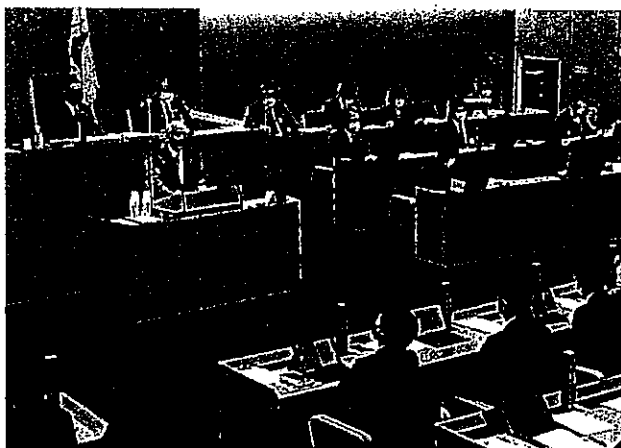
環境、子育て、教育について…
一人よりも二人で、
二人よりみんなで、
「これからの富山」を語りましょう。

一緒に、創ろう。

「ずっとこのまちで暮らしたい」と
心から思えるようなまちを、
誰もが安心・安全に
暮らせるまちを
皆様と一緒に、
創りましょう。

まず、始めよう。

私のモットーは「誠実」「信義」、
そして「実行」。
踏み出す一歩は、皆様と共に
着実な結果につなげていきます。



県政の重要課題

● 安心・安全な地域づくり

10月に完成した防災危機管理センターを拠点とした総合的な防災・危機管理体制の一層の強化や地域防災力の充実強化図ります。



● 高校教育の在り方の議論を

将来を見据えて富山県教育のあるべき姿について、将来の子どもたちにとってよりすぐれた教育環境について議論を進めなければなりません。



● 子ども支援拠点の整備促進

富山児童相談所の移転改築をはじめ、子育て家庭が相談しやすい雰囲気、風土をつくり、包括的な子ども支援策を進めなければなりません。



● 女性の働き方改革の推進

昨年策定した女性活躍推進戦略にもとづいて、女性が活躍できる分野の拡大や男性の家庭進出の応援に取り組んでいきます。



● 医療福祉施策の推進を

持続可能な医療提供体制を確保し、社会的弱者への包括的な福祉の充実により、住み慣れた地域で生活できる共生社会を確立する必要があります。



● 地域交通網の整備促進

どこに住んでいても公共交通を利用した生活が送れることが大事であり、駅を拠点としたコミュニティバスなど地域交通の整備が重要です。



● 富山駅周辺の賑わいづくり

駅南ではホテルや商業施設の立地が進み、また北口では広場などの整備も進み、今後年間を通した賑わいづくりを展開することが大事です。



● 農林水産業の振興・経営安定化

価格が高騰している肥料代や燃料費の一部を助成し、また輸出増大に向け支援し経営の安定化を図ることが必要です。



現在の主な役職

- 県議会スポーツ振興議員連盟会長
- 自民党医療問題調査会長
- 自民党雇用問題調査会会長
- 自民党業業問題調査会長
- 富山県保育推進議員連盟会長
- 富山県看護問題対策議員連盟副会長
- 拉致問題富山県地方議員連盟副会長
- 富山県環境保健衛生連合会会長
- めひのの園後援会会長
- 富山県ソフトボール協会副会長
- 富山県還暦軟式野球連盟会長
- 富山県理容・飲食・クリーニング生活衛生同業組合顧問
- 広田用水土地改良区理事長

県政に対するご意見をお寄せ下さい。
E-mail: tmw_50@tam.ne.jp

事務所/〒930-0801 富山市中島3-7-20 佐竹ビル1F
TEL076-441-4141 FAX076-445-1882